

平和な未来をつくるために

伊勢原中学校3年 石井 智瑛

私は、毎日生きていく中で、「平和な未来をつくるためには何が必要なんだろう」と考えたことがあります。今、実際にウクライナとロシアやイランやイスラエル、アメリカであったり、ニュースを見る限り、戦争はいろんなところで起きています。しかし、現在の日本では、戦争を身近に感じるのがあまりないと思うこともあるでしょう。なので、平和は当たり前と見えてくるとは思います。外国では違います。その国の文化や考え方が違う中で、自分たちの意見だけが正しいと考えると争いが起きることもあります。私は、相手側の気持ちを考えずに行動することも争いになると思います。

私たちが平和な未来をつくるために大切にしなければならないことは何でしょうか。私は「相手側の気持ちになって考えること」が大切だと考えます。なぜなら、自分たちが実際にやられたら嫌なことをするのは自分たちにとっても相手にとってもプラスになることはないということに気づけると思うし、戦争はよくないということがわかるからです。

「話し合いを大切にすること」も大切だと考えます。なぜなら、意見がぶつかったときに、理由なども含めて言葉で伝え合うことができれば解決することもできます。テレビを見ていて実際に、国同士の問題も話し合いによって解決しているところを見たことがあるからです。自分たちの意見や気持ちを伝えて、相手側の意見や気持ちを聞くことが大切だと考えています。

でも私は、平和について学んでおくことが何より身近にできてとても大切なことだと考えます。なぜなら、これまでにどのような戦争があったかを知り、戦争によって多くの人が苦しんだのかを知ること、戦争はあってはいけないことなんだ。」と強く感じられます。平和について学ぶということはこれまでにあったことだけでなく、これからの行動にも生かすことができます。

私は、平和の未来につなげるためには、一人ひとりが小さなことでもいいので平和のために行動することが大切だと思います。一人ひとりが相手を思いやることだったり、相手の違いを認め合うことなどこのようなことを意識しながら生きることによって外国との関わりにもつながったり、これからの人生に生きてくると考えます。戦争がなくなれば、もっと気持ちよく過ごせます。

今回の平和作文を通して、平和な未来をつくるためには、相手側の気持ちになって考えたり、一人ひとりが平和について学んでおくことが大切だと改めて感じました。平和をつくるためには、大変なこともあるけど、小さなことが平和につながります。相手を認め合う中で外国との関わりをよりよくできます。

なので私は、これから友達との関わり方や生きていく中での人との関わりを大切に、平和な未来につなげるためのお手本となるような生活をしていけるように日々心がけていきたいです。